

7月 図書館だより

登野城小学校
図書館
平成29.7.5

今月の目標

学習に図書館を役立てよう

真っ青な空に白い雲。まぶしい太陽の光のコントラストが目には焼きつく季節になりました。心にさわやかな風を、読書でなびかせてみませんか？



課題・指定図書を読んでみよう！

【課題図書】（感想文）

低学年
「ばあばは、だいじょうぶ」
「すばこ」
「なにがあっても ずっといっしょ」
「アランの歯は でっかいぞ こわーいぞ」

中学年
「くろねこのどん」
「空にむかって ともだち宣言」
「耳の聞こえないメジャーリーガー
ウィリアム・ホイ」
「干したから…」

高学年
「チキン！」
「ぼくたちのリアル」
「霧の中の白い犬」
「転んでも、大丈夫」

【指定図書】（感想画）

「きょうしつは おばけがいっぱい」
「くれよんが おれたとき」
「うみのそこ たんけん」
「しましま かしてください」
「みてるよ！父ちゃん!!」
「さあ、しゃしんをとりますよ」

「子犬のきららと捨て犬・未来」
「ねこまつりの しょうたいじょう」
「青い空が つながった」
「まよいが」
「なきむしに かんぱい！」
「水辺の楽講の所くん」

「夏の猫」
「庭のマロニエ」
「いっしょにアンベ！」
「ぼくが消えないうちに」
「最後のゲーム」
「いくたのこえよみ」



「意味」子どもたちが夏の日にかけ氷を食べ、そのさじをなめる
すがたが楽しそうだ。



「意味」子どもたちが夏の日にかけ氷を食べ、そのさじをなめる
すがたが楽しそうだ。

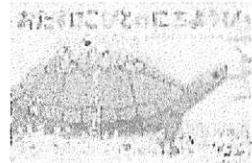
「意味」子どもたちが夏の日にかけ氷を食べ、そのさじをなめる
すがたが楽しそうだ。

「意味」子どもたちが夏の日にかけ氷を食べ、そのさじをなめる
すがたが楽しそうだ。

「トッピーこの本よんで ぼくとわたしの100さつ」は
国語の教科書で紹介されている本を中心にした、図書館からのおすすめの本です。ロングセラーの絵本もありますが、今、イチオシの作家いとうみく・さんや、子どもたちに大人気な斉藤洋さんの「こうえんのおばけずかん」もあります。何かおもしろい本がないかとまよったときは、ぜひ、手にとってみてください。

「意味」子どもたちが夏の日にかけ氷を食べ、そのさじをなめる
すがたが楽しそうだ。

新刊コーナー



「続 ざんねんないきもの事典」

【ざんねんな体】→おじいちゃんの握力に負けるワニ
かみちぎる力は動物界ナンバーワンともいわれるが、
口を開く力はとても弱い。おじいちゃんでも片手でおさ
えこめてしまうほど

【ざんねんな生き方】→眠るとおぼれるイルカ
魚のようにえら呼吸ができず、頭のう上にある鼻を水
面にだして息をする。なので、完全に眠れず、目を交
互に閉じて、脳を半分ずつ休める

そのほかにも、ざんねんないきものが、います。続き
は、どうぞ借りて読んでくださいね。



夏休みのかしだし日は
次の「としょかんだより夏休み号」でかくにんしてね！

お話し まちがい探し

てんぐのはうちわ

若者がはうちわの力をためそうと、お
しょうさんにむかってふってみると、鼻
がのびたり縮んだりして……。

下の2枚のイラストには5つのまちがい
があります。いくつ見つけれられるかな？

